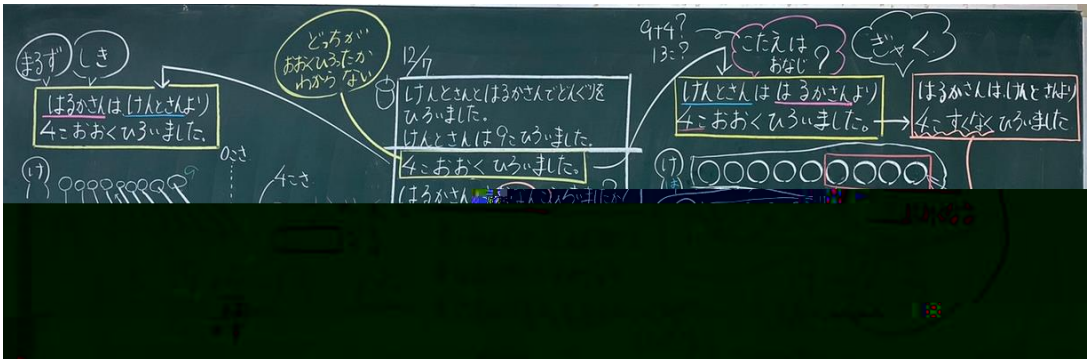
活　動	活　動　の　内　容	教師の働きかけ	期待する児童のメタ認知的知識例
ちがうものどうしのけいさん	①異種のものの数量を含む場面を図に表し，問題の構造を捉えるとともに，ある数量を他の数量に置き換えると加減法が適用できることを理解する。	①式の数の意味を問うことで，ある数量を他の数量に置き換えると計算ができると理解できるようにする。	・図にしてみよう。 ・人をものに変えれば計算できるね。 ・図にすれば，式の意味が分かるね。
じゅんばんのけいさん	②順序数や集合数を含む並びの場面を図に表し，問題の構造を捉えるとともに，順序数を集合数に置き換えると順序数を含む場合も加減法が適用できることを理解する。 ③集合数のみを示した並びの場面を，図に表し，表すことで「基準となる人物」を１と	②順序数と集合数の違いに着目させるとともに，図による表現を促し，解釈することで，順序数を集合数に置き換えると加減法が適用できることに気づかせる。 ③図に表すことを促し，基準の人物を加えた式となることを理解できるようにする。	② ・今日も図にして考えよう。 ・○番目ということは○人とすることもできるね。 ・今日も図にすれば，式や計算の意味が分かったよ。 ③ ・今日も図にするとわかりそうね。
いれなきゃたね。 字だけじゃだめだ。	みし長に加えることを理解する。		・○○さんもしきに ・問題に出てきた数
表すことのよさについて考える	問題を用いた問題文を読み，それぞれの場合の図や数や式を考えることが	・もしもこの並びが逆にこの図が変わる	て，図に
	うがいやあ	⑤一方の数量と差から，もう一方の数を求め	⑤一方の数量と差のみを提示し，もう一方の	⑤
違いの数をどうするかかわ	ん	ないか」という数量の関係を考えること，	量よりどれだけ多い・少ないか」という求	・図にすると，
で，多い・少ない」があるとき！				

[redacted]

[redacted]


まずしき
はるかさんは けんとさんより
4こおおくひろいました。
どっちがおおくひろったかわからない
12/7
けんとさんとはるかさんでどんぐりをひろいました。
けんとさんは9こひろいました。
4こおおくひろいました。
9+4?
13こ?
こたえはおなじ?
けんとさんは はるかさんより
4こおおくひろいました。
ぎゃく
はるかさんは けんとさんより
4こすくなくひろいました
0こさ
4こさ